

令和5年度 立野純三研究奨励助成及び 甲南学園平生記念人文・社会科学研究奨励助成募集要項

下記の要領で募集を行いますので、ご希望の方は、
総合研究所（事務局：フロンティア研究推進機構事務室）へお申し出ください。

1. 助成の趣旨

この助成事業は、本学ご卒業生である立野純三氏からの奨学寄附金(100万円)、及び甲南学園平生太郎基金の遺贈者の精神に喚起されて、学園が設立した平生記念人文・社会科学研究奨励助成金(150万円)をもとに、人文・社会科学分野の研究助成金として交付するものです。

2. 助成の対象及び申請額の上限

助成の対象は、人文・社会系分野とし、立野純三寄附金研究奨励助成として100万円、甲南学園平生記念人文・社会科学研究奨励助成として学園の資金150万円を充てます。当該分野において、本学が世界水準の研究拠点となる夢を実現しようとする気概のある研究を対象とします。なお、各助成の申請上限は100万円とします。

3. 申請者の要件

原則として、甲南大学専任教員（本学専任教員を代表者とする共同研究グループも可）とする。
本研究奨励助成における甲南大学専任教員とは、教授、准教授、講師及び助教をいう。

4. 助成の対象経費

次の経費目の全部又は一部とし、企業等からの奨学寄附金の取扱いに準拠します。

- ①消耗図書資料費、②消耗品費、③用品費、④通信運搬費、⑤出張旅費、⑥印刷製本費、⑦賃借料、⑧支払手数料・報酬料、⑨機器備品費、⑩図書費、⑪業務委託費、⑫その他諸経費

5. 助成対象研究期間

令和5（2023）年4月1日から令和6（2024）年3月31日

6. 申請期間

令和4（2022）年11月14日（月）～12月16日（金）17時 ※時間厳守

7. 申請方法

所定の申請書に必要事項を記入の上、総合研究所（souken@ml.konan-u.ac.jp）に提出してください。

※提出された申請書は、総合研究所による管理の下、選考の目的のみに使用し、第三者への提供はしません。

8. 選考・通知

総合研究所審査委員会を設けて選考（研究内容のプレゼンテーション及びヒアリングを実施）の上、学長が決定し、その採否結果を助成開始2週間前までに申請者へ通知します。

9. 研究成果の報告

助成金の交付を受けた場合、研究期間終了後3か月以内にその研究成果について報告書概要（A4縦置き1頁程度）及び最終報告書（A4縦置き10頁程度）を提出しなければなりません。なお、学術論文等で研究成果の公表を予定している場合は、学術論文の公刊をもって最終報告書に代えることができます。

また、当該研究成果は、「当研究助成による」旨を記して、定評ある研究誌（電子ジャーナルを含む）、書籍、公共的な媒体又は、甲南大学機関リポジトリを通じて可能な限り公表しなければなりません。

なお、提出された報告書については、ホームページ、研究年報等で公開します。

正当な理由なく最終報告書を期限内に提出しない場合は、助成金を返還しなければなりません。

10. その他

研究の推進にあたっては、「甲南大学研究活動における不正行為防止等に関する規程」を遵守し、「捏造」、「改ざん」、「盗用」、「二重投稿」、「不適切なオーサiership」といった不正行為に注意しなければなりません。又、研究論文を公表する場合は、剽窃検知ツールの「iThenticate」の利用を推奨します。